

# くずまき 議会だより

7月定例会議

2021（令和3）年  
8月4日発行  
岩手県葛巻町議会

No.196



創部2年目  
岩手地区中総体・団体初優勝



6月会議

新議長に高宮議員、新副議長に姉帯議員 2p

ワクチン接種の状況は 4議員が一般質問 6p

町内工事場所を確認 ～所管事務調査～ 10p

笑顔のつどい ④3



表紙

小屋瀬中学校  
特設柔道部  
(関連12P)

中崎和久議長が議員辞職

新議長に高宮一明議員  
新副議長に姉帯春治議員

中崎和久議長から議員辞職願が提出されたため、6月30日、6月会議が行われ、辞職が許可されました。このことに伴い、議員による議長、副議長選挙が行われ、新しい議長に高宮一明議員、副議長に姉帯春治議員が当選しました。(定数10人)

選挙の結果

・議長	高宮一明	議員	7票
	鈴木満	議員	2票
・副議長	姉帯春治	議員	7票
	鈴木満	議員	1票
	山崎邦廣	議員	1票

議会の新体制

・議会運営委員会	委員長	柳敬一	敬一
	副委員長	柴田勇	雄満
	委員	鈴木幸	幸
	委員	下屋敷	幸
・広報常任委員会	委員長	山崎邦廣	廣樹治
	副委員長	遠藤裕春	裕春
	委員	姉帯藤幸	幸
	委員	近藤幸	幸
	委員	下屋敷	幸

※赤字は変更があった議員。  
※輝くふるさと常任委員会は、議長を除く8議員で構成されています。

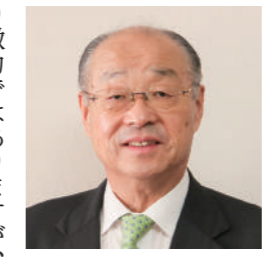
新体制で  
スタート



北中城村との交流を祈念してのかりゆし議会

7月定例会議は、7月2日から9日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は、3年度補正予算や2年度葛巻病院事業会計と水道事業会計の決算認定など17件で、全議員の賛成で原案のとおり決定しました。また、農業委員9名の選任に同意しました。一般質問では4人の議員が登壇し、町の対応や考えをただしました。

議員辞職のご挨拶 中崎和久前議長



先般、6月25日付をもちまして、私ごと全国森林組合連合会の会長に選任をいただき、就任することとなりました。もとより微力ではありますが、今の厳しい森林、林業情勢を鑑み、これに専念をいたすことと決意をいたしました。議員の皆さんにはこの先、さらなる町の発展のために行政と一体となつてご尽力をいただきますように心からお願いを申し上げますとともに行政、議会、車の両輪がごとく今後葛巻町が大きく発展をされますこと、そして私も一町民として微力ではありますが協力して参りたいと考えておりますのでよろしくお願いをいたします。 ※6月会議での挨拶から抜粋

補正予算

一般会計に11億8716万円追加、総額を7億2415万円としました。2年度の決算額が確定し、5億7734万円を3年度予算へ繰り越しました。

条例改正

●町税条例の一部改正  
個人住民税のうち住宅

ローン控除、軽自動車税の税率区分の見直しなど。

契約

●大橋上屋建設工事の請負契約  
●契約相手 株式会社ピルド遠藤

財産取得

●油圧ショベルの購入  
●契約相手 日本キヤタ  
ピラー合同会社盛岡営業所(滝沢市)

議員発議

●葛巻町議会総合条例の一部改正  
議員活動と家庭生活の両立支援と、請願者の利便性向上(自署の場合の押印不要)のため。

請願

●教職員定数と義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための2022年度政府予算に係る意見書採択を求める請願書

採択し、内閣総理大臣ほか衆参両院議長、関係省庁の大臣へ意見書を送

人事

●農業委員の選任：左表の9人に同意しました。任期は令和3年8月20日から令和6年8月19日までの3年間。

【主な質疑】

問 地域運動部活動推進事業費が増額の理由は。 答 令和5年度以降の中学校の休日の部活動を、段階的に地域移行に向けた人材確保のため、本町継続的な事業となるものか。

問 地域運動部活動推進事業費が増額の理由は。 答 令和5年度以降の中学校の休日の部活動を、段階的に地域移行に向けた人材確保のため、本町継続的な事業となるものか。

問 持続化給付金は、コロナ前の年に比較し県が50%以上の売上減少に、町が20%から50%未満の売上減少に対応するもの。物産販売促進事業費は、町の指定する特産品1500円以上を購入し、町外の消費者へ発送する際の送料を全額補助する。 答 持続化給付金は、コロナ前の年に比較し県が50%以上の売上減少に、町が20%から50%未満の売上減少に対応するもの。物産販売促進事業費は、町の指定する特産品1500円以上を購入し、町外の消費者へ発送する際の送料を全額補助する。 どちらも昨年度と同様に対応する。

補正予算の使いみち

- 一般会計  
11億8716万円増額  
(総額77億2415万円)
- 老人福祉センター管理経費 … 5億522万円  
高齢者福祉施設整備の事業費
  - 財政調整基金等積立金 … 5億499万円  
町債減債基金等への積立て
  - 長期債償還元金 … 1億2775万円  
繰上償還に向けて
  - 経済活性化事業費 … 1750万円  
商工業者持続化給付金、特産品販売促進(送料補助)事業費

国民健康保険  
事業勘定特別会計  
3510万円増額  
(総額8億9333万円)

- 財政調整基金積立金 … 2999万円
  - 保険給付費(傷病手当金) … 47万円
- 新型コロナウイルスに感染し療養のため仕事ができない場合支払われるもの

農業委員の選任  
(9名)

- ・深澤 進さん(野中：再任)
- ・川崎美由起さん(遠矢場：再任)
- ・門場 政一さん(小田：再任)
- ・落宰 勝さん(小屋瀬：再任)
- ・星野 順子さん(星野：再任)
- ・久保 淳さん(山岸：再任)
- ・藤森 康隆さん(浦子内：再任)
- ・上家 照男さん(田代：新任)
- ・外平 静子さん(冬部：新任)

Next page  
一般質問  
今ここが聞きたい

7月5日、4議員が一般質問を行いました。  
一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。議員の質問できる時間は1時間以内です。  
議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧できます。

6ページ 遠藤 裕樹 議員

1. ワクチン接種の現状と今後の取組みについて

7ページ 近藤 聖 議員

1. 町が管理している公園等の管理・運営の現状と今後の方向性について

8ページ 柴田 勇雄 議員

1. 介護等高齢者福祉向上対策について

9ページ 山崎 邦廣 議員

1. 観光資源の活用について

くずまきテレビ  
録画放送の予定

月日	時間	内容
8月6日(金)	9時~	① 提案説明 一般質問
	17時~	② 議案審議
8月7日(土)	9時~	② 議案審議
	17時~	① 提案説明 一般質問
8月8日(日)	9時~	① 提案説明 一般質問
	17時~	② 議案審議

議員の判断 (議決結果)



議案等番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
<b>令和3年度：補正予算</b>			
議案第17号	一般会計(第1号)…11億8716万円増額し、77億2415万円に	可決	全員賛成
議案第18号	国民健康保険事業勘定特別会計(第1号)…3510万円増額し、8億9333万円に	可決	全員賛成
<b>条例改正</b>			
承認第1号	町税条例の一部改正(専決)…個人住民税の住宅借入金特別税額控除の拡充・延長など	承認	全員賛成
議案第19号	生産物直売施設条例の一部改正…産直ハウスくずまき高原レストラン棟の整備に伴い使用料を新設。日額5730円。	可決	全員賛成
<b>契約・財産取得</b>			
議案第20号	大橋上屋建設工事の請負契約の締結…金額：8404万円、相手方：株式会社ビルド遠藤、工期：令和4年3月15日	可決	全員賛成
議案第21号	財産取得(最終処分場の油圧ショベル1台)…金額：990万円、相手方：日本キャタピラー合同会社盛岡営業所、納期：令和3年12月17日	可決	全員賛成
<b>令和2年度：企業会計決算</b>			
認定第1号	国民健康保険病院事業会計決算の認定	認定	全員賛成
認定第2号	水道事業会計決算の認定	認定	全員賛成
<b>人事案件</b>			
同意第2号	農業委員の任命…深澤 進さん(野中・再任)	同意	全員賛成
同意第3号	農業委員の任命…川崎美由起さん(遠矢場・再任)	同意	全員賛成
同意第4号	農業委員の任命…門場 政一さん(小田・再任)	同意	全員賛成
同意第5号	農業委員の任命…落幸 勝さん(小屋瀬・再任)	同意	全員賛成
同意第6号	農業委員の任命…星野 順子さん(星野・再任)	同意	全員賛成
同意第7号	農業委員の任命…久保 淳さん(山岸・再任)	同意	全員賛成
同意第8号	農業委員の任命…藤森 康隆さん(浦子内・再任)	同意	全員賛成
同意第9号	農業委員の任命…上家 照男さん(田代・新任)	同意	全員賛成
同意第10号	農業委員の任命…外平 静子さん(冬部・新任)	同意	全員賛成
<b>請願</b>			
請願第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための2022年度政府予算に係る意見書採択を求める請願書	採択	全員賛成
<b>発議案</b>			
発委第1号	葛巻町議会総会条例の一部改正…請願者が自署した場合は押印を不要とするなど	可決	全員賛成
発委第2号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出	可決	全員賛成

※議長は採決に加わりません

葛巻病院の患者等の状況

区分	元年度	2年度	比較
入院患者数	11,581人	11,693人	112人
外来患者数	32,102人	27,885人	△4,217人
外来診療日数	238日	242日	4日

**水道** 事業会計の事業収入が1億8484万円増、事業費用が1億8484万円減となり、純増が1億8484万円増となりました。累積欠損金(赤字)が1億3608万円に増加しました。減価償却費の精査を行い、資産状況

**心配される医療スタッフの確保対策は。**  
答 これまでも継続的に行ってきたが、全国的にも医療専門職の確保は非常に厳しい状況である。町当局と病院長で、関連する医療機関や病院と連携を図っている。看護師については、合同の就職説明会への参加や看護学校等を直接訪問し、当院の総看護師長と現役の看護師などが、説明や勧誘を行っている。

**水道会計 給水収益**  
は水道経営の根幹であり、水道事業の健全な運営を図るためにも受益者の公正な負担と理解を求め、未収金の解消については、未納者を固定化させない未納の対策を望みます。

**病院** 事業会計の2年度決算は事業収入1億635万円に増え、事業費用が1億977万円増え、1億977万円増の純増となりました。累積欠損金(赤字)が6億2670万円に増加しました。

外来の収益が減少

新型コロナウイルス感染症の影響

年間延べ入院患者数は1万1693人で、前年度の112人増えたものの、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えなどにより、外来患者数は2万7885人で前年度より4217人減り、外来収益が大幅に減少となりました。

質疑

等的確に把握し、収支の適正化に努めています。

**問 病院の未収金の状況はどうか。**

**答** 過年度未収金は減ってきている。経済的な事情などにより分割でお支払いいただいている方もいるが、定期的に徴収するよう努めている。

**問 現状の水道料金のままで、純利益が出るような対策はあるか。**

**答** 給水収益を上げるとなると、相当な件数の増加が必要となる。一般会計からの繰り入れ等について、対応を検討をしていかなければならない。

監査委員の意見 (要旨)

**病院会計 未収金**  
について、収入の確保と負担の公平性の観点から、未納者の状況に応じ継続した納付指導などにより、早期に適正な解消に努めていただきたい。

企業会計決算の状況 (税抜き)

区分	病院会計			水道会計		
	元年度	2年度	前年対比	元年度	2年度	前年対比
事業収益(a)	10億2227万円	10億1635万円	△0.6%	1億5607万円	1億6661万円	6.8%
事業費用(b)	10億4809万円	10億6197万円	1.3%	1億9488万円	1億8484万円	△5.2%
純増益(a)-(b)	2582万円	4561万円	76.6%	3881万円	1822万円	△53.0%
年度末累積欠損金	5億8108万円	6億2670万円	7.9%	1億1786万円	1億3608万円	15.5%

※万円未満切捨



こんどう きよし 近藤 聖 議員

### 問 町中心部の公園新設の考えは

### 答 候補地が無く現実的に難しい



管理が行き届いた真山親水公園（小田）

**町管理公園の現状と課題**

**議員** 町が管理する公園の現状と、課題や安全管理対策について伺う。

**町長** 町の設置条例により町が管理する公園は全部で19カ所ある。そのうち12カ所は自治会が管理・運営、5カ所は指定管理者に業務委託、2カ所は町が直接管理している。現状では特に課題があるとは思っていない。安全対策も、ハード面

の対策やソフト面での規制など、設置条例の規定により十分な留意がされており、各公園等は、適正な管理・運営がなされていると認識している。

**議員** 馬淵川さくら公園と中央公園はトイレを除いてほとんど利用者がいない。今後どのように運営していく方針か。また、中央公園に新しい遊具などを設置し町民が集いやすいようにしてはどうか。

**建設水道課長** さくら公

園は、町行事などで利用するほかは利用者が少なく、遊具も老朽化していることは把握している。所有者の県と協議し、遊具撤去など、今後の対応に向けて検討していきたい。中央公園は、要望があれば検討する。駐車場部分の安全面が課題である。

**議員** 町中心部に公園の新設したり既存の公園の再整備をしたりするなど町民が集うことのできる場所を作る考えはないか。

**町長** 町中心部に条件が整うような公園の候補地は見当たらず、新たな公園の整備は現実的に難しく、考えていない。

**副町長** DMOの部会検討を生かし、町全体を一つの公園と考え「歩きまわりたくなるまち」を実現するようにしたい。

**議員** 閉校・閉園した施設の遊具などの管理と今後の対応は。

**総務課長** 遊具が使用可能な施設は一カ所のみで老朽化が著しい。地区と相談をしながら今後の対応を考えていく。

**公園整備の見通し**

**議員** 上外川風力発電所稼働後の、観光客受け入れのための整備の進展は。

**町長** 発電所設置者の電源開発と協議を進めている。七月には「展望施設」が完成する予定である。

**議員** 国道から発電所への入り口看板を、見やすくする必要があるのでは。

**農林環境エネルギー課長** 発電所の存在が浸透してきたので現在の物で機能は果たせると考えている。

**議員** 大橋周辺の開発構想の提示はいつか。

**町長** 大橋完成後、町道浦子内線への接続道路整備を優先する。周辺整備計画の検討は現段階ではしていない。

### 問 ワクチン接種の現状と今後の取り組みは

### 答 接種は順調、柔軟に対応していく



えんどう ひろき 遠藤 裕樹 議員

**ワクチン接種の状況**

**議員** ワクチン接種の状況とこれまでの問題点などは。

**町長** 4月下旬から町内医療従事者、施設の入所者、従事者、要介護者等から順次接種を開始。65歳以上の高齢者についても、5月1日以降に集団接種を実施し、6月20日には希望した高齢者におおむね2回目の接種を終えた。

この間、大きな混乱や問題もなく、迅速にワクチン接種を実施できた。接種率は90%弱で、高い結果となっている。6月末からは、接種対象を64歳以下に移行している。現在までの問題点については、様々な課題や問題などが想定されていたが、現時点では大きな問題もなく順調に進んでいると認識している。

**年少者の取り扱い**

**議員** 年少者への接種と接種者への証明は。

**町長** 16歳から64歳以下の方々の集団接種は、8月中に2回目の接種を終える計画である。そうした中、接種年齢が12歳以上に引き下げられたことに伴い、学校、保護者、医療機関とも連携、調整を図り、検討を進めている。15歳以下への接種については、保護者の同意が必要となることや接種が努力義務である



スムーズに接種できるよう工夫された会場

接種者への証明は、クーポン券の右側の接種済証が臨時の証明書となる。また、別の形の証明書の発行を望まれる方には、柔軟に対応する。

**接種後の経済対策**

**議員** 接種が終了するまでと、終了した後の経済

対策は。

**町長** 町ではコロナ禍での経済、生活関連の対策として、昨年4月以降「感染拡大防止」「経済の回復」「住民への生活支援」「雇用の確保と事業継承」の4つの視点から、町独自の対応を実施。特に経済回復の支援については、町商工会と情報共有を図り、現状の把握、実情に応じた対策を講じながら「事業の継続」「消費の喚起」「地元購買力の向上」に努めてきた。

また、新たな経済対策として7月から「ダブルプレミアム付商品券（エンジンジョイチケット）」の販売を開始しており、事業の継続を支援していく。今後も、商工業、観光業等においては依然厳しい状況が続くと思われるが、動向を注視しながら必要な対策を講じていく。



やまざき くにおひろ  
山崎 邦廣 議員

## 問 文化的観光資源の活用策は

## 答 保存継承と合わせ検討を推進



浦子内地区で行われていた村営の水力発電所  
(大正時代)

**資源活用の考え方**

**議員** 町の伝統文化など文化的資源活用の基本的考え方を伺う。

**町長** 町の観光客入込数は、令和元年度に約49万8千人であったのに対し、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を大きく受け、約18万人にまで落ち込んでいる。

そうした中、平成28年に設立のくずまき観光地域づくり協議会で推進する「サイクルツーリズム」の取組みでは、塩の道や七滝、馬

淵川源流などの史跡、文化財、名勝地などの地域には無い観光資源や文化的資源を活用し、町内を広く周遊できるモデルコースを設定し、誘客につなげている。

また、伝統的イベントの一つである「くずまき秋まつり」においては、葛巻神楽、七つ物、葛巻さんさ踊りなどを楽しむことができ、ほか、平成29年度からは、町外からの観光客が山車組に参加し秋まつりを体感できる取組みを支援するなど、更なる誘客に取り組んでいる。

### 想定する活用方法

**議員** 文化的資源を役立てる具体的方策を伺う。

引き続き、地域資源を活用した観光資源の開発に努め、誘客や交流人口の拡大につなげていくとともに、新たな観光資源として、先人から受け継がれてきた伝統文化、あるいは地域の風土や歴史を感じることができ、貴重な文化的資源の活用を検討を進めたい。

出のほか、郷土芸能の保存・伝承の重要性から平成24年度に「葛巻町郷土芸能団体連絡協議会」を組織するとともに、平成26年度からは「葛巻町郷土芸能発表会」を開催し、多くの方から観覧いただくなど、その活動を支援してきた。

一方で伝統文化など文化的資源を観光資源に生かしていくためには、観光客等に対する安定的なサービス提供体制の整備が重要で、特にも、取組みを支える後継者の育成や、伝統文化の一層の磨き上げが重要であり、さらに検討が必要とされている。

こうしたことから、伝統文化など「文化的資源」を観光資源として役立てていく具体的方法については、関係機関・団体の皆さんと専門的な知見を交えながら、保存継承と合わせて観光資源としての在り方について協議・検討を重ねたい。



しばた いさお  
柴田 勇雄 議員

## 問 介護等高齢者福祉向上対策について

## 答 実態把握に努め、介護予防を推進



お弁当と牛乳を配達しながら、高齢者に声をかけるボランティア

### 高齢化が進む当町の現状

**議員** 高齢者の一人暮らしの現状と今後の動向は。

**町長** 令和3年4月1日現在の当町の人口は、5818人、うち65歳以上の高齢者の人口は2784人で、高齢化率は47.9%である。また、世帯数は2692世帯、うち高齢者の一人暮らし世帯は、施設入所者を

含め773世帯で、28.7%であるほか、高齢者のみで構成される世帯は464世帯あり、17.2%で、これらを合わせた高齢者世帯は1237世帯、45.9%となる。

現在、総世帯数の約半数が高齢者世帯となつているが、人口減少に伴い高齢者の人口は減少に、高齢者世帯は更に増加していく

と見込んでいる。

**議員** 「老老介護」、「認知介護」の実態と対応は。

**町長** 65歳以上の高齢者が、65歳以上の高齢者を介護している「老老介護」の実態は、令和2年度の調査で61世帯を確認している。

また、認知症の要介護者を認知症の介護者が介護している「認知介護」の実態は、介護を必要とする状況に至った主な原因の17.4%が「認知症」であることから、「認知介護」の世帯も相当数あるものと認識している。

併せて、介護者のレスパイト(※)の確保、在宅での生活を継続しながらの介護保険サービスの利用のほか、介護予防に向けた取組みも進めていく。

※レスパイト…休息、息抜き。

こうした実態への対応として、在宅介護支援センターによる「高齢者実態把握調査」のほか、町による認知症早期発見に関する「スクリーニング事業」、保健師による「訪問活動」、民生委員や地域安心生活支援員等との「情報集積・連携」などに取組み、実態把握に努める。

**議員** 介護施設への入所希望待機状況と、入所要件が要介護3以上となつた特別養護老人ホームへの入所状況は。

**町長** 令和3年6月18日現在、町内の施設別入所希望待機者は、高砂荘・すみれ荘で74人、アットホームくずまきでは72人、グループホーム和やかくずまきでは1人、介護療養型医療施設葛巻病院では待機者ゼロとなっている。

また、特別養護老人ホームへの入所状況は、高砂荘は55人定員に対し55人、すみれ荘は20人定員に対し20人入所している。

出のほか、郷土芸能の保存・伝承の重要性から平成24年度に「葛巻町郷土芸能団体連絡協議会」を組織するとともに、平成26年度からは「葛巻町郷土芸能発表会」を開催し、多くの方から観覧いただくなど、その活動を支援してきた。

一方で伝統文化など文化的資源を観光資源に生かしていくためには、観光客等に対する安定的なサービス提供体制の整備が重要で、特にも、取組みを支える後継者の育成や、伝統文化の一層の磨き上げが重要であり、さらに検討が必要とされている。

こうしたことから、伝統文化など「文化的資源」を観光資源として役立てていく具体的方法については、関係機関・団体の皆さんと専門的な知見を交えながら、保存継承と合わせて観光資源としての在り方について協議・検討を重ねたい。



# ～岩手地区議員大会～

議長会を代表し挨拶する高宮一明会長

# 地域の課題 早期解決へ



リサイクルセンターの保管倉庫



長期間使用できない状態が続いている五日市小の遊具

## 岩手地区議会議長会 要望提案内容 (要約)

- ① 広域的な観点からの道路整備促進
- ② 地域振興の観点からの道路整備促進
- ③ 県立高等学校の存続
- ④ 農業振興対策の推進
- ⑤ 林業振興対策の推進
- ⑥ テレビ共同受信施設の施設改修費に対する財政支援制度の創設
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症対策

この大会は、葛巻町、岩手町、雫石町の3町議会が、共通する地域課題の早期解決に向けてお互

## 道路整備促進など 要望7項目を承認

岩手地区議会議長会（高宮一明会長）主催による、第68回岩手地区議会議員大会が7月21日、岩手町で開催されました。構成する3町の議会議員、来賓として県議会議員と町長など約50人が参加し、さ

らなる地域の発展を相互に確認しました。この大会は、葛巻町、岩手町、雫石町の3町議会が、共通する地域課題の早期解決に向けてお互いに協力して検討するた



提案の説明をする近藤聖議員

めに、毎年開催しています。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となったため、2年ぶりの開催となりました。

満場一致で承認された要望7項目は、地区議会議長会が後日、県選出国会議員や県の関係機関に対して要望活動を行います。要望の内容は左上の表のとおりです。

議案	専決処分2件、財産取得2件
議決結果	全議案可決



リニューアルオープンの石神の丘美術館視察

# 順調に進む工事 現地で状況を確認

## 輝くふるさと常任委員会 所管事務調査

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は7月8日、2年度に完了した事業と3年度に実施する工事場所などの調査のため、町内を視察しました。

### 12カ所を調査

今回は、大橋架替工事など3年度の工事箇所状況や、2年度に完了した施設などの状況について、12カ所調査しました。町道葛巻浦子内線道路改良事業では、大橋の架替工事で下部工（土台の部分）が完成。上部工（橋桁）にも着手し、7月定例会議では上屋工事の請負契約も可決されました。リサイクルセンターでは、舗装工事、保管倉庫、トラックスケール（車輻にゴミを積んだまま計る大型の計量器）等が順調に整備。今年度トラックスケールの上屋が完成す

### 危険な遊具は撤去を完了する予定です。

今年1月のふるさと懇談会で小学生から要望のあった、地区の公園の遊具や五日市小学校校庭の遊具の状況を確認。五日市小学校校庭の遊具については、さびや破損により使用できず、長期間そのままの状態では危険なため、早期に撤去することを町当局へ要望しました。道の駅レストラン整備事業では、ランチとデイナーの内容、葛巻産食材の活用など具体的な方針の説明を受け、理解を深めることができました。



順調に進む大橋架替工事



レストランの方針等の説明を受け理解を深めた

# くずまきの笑顔

## 小屋瀬中学校 特設柔道部



小屋瀬中学校特設柔道部（芳田綺華さん：3年、南館杏さん：2年、芳田悠華さん：2年）は、6月に行われた岩手地区中学校総合体育大会の女子団体戦で見事初優勝。7月に行われた岩手県中学校総合体育大会では、40キロ級の南館さんが第3位に入賞するなど好成績を上げています。

この3人の指導に当たっているのは、中村花愛さん（右上写真の左側）。組み手などで間合いの取り方などきめ細やかな指導を行っています。

## 情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各種団体の総会、式典などの会費が主なものです。

4月	8,000円	（消防団定例表彰祝賀会ほか）
5月	22,000円	（源流公園安全祈願祭ほか）
6月	7,500円	（地区議長会議長・局長会議ほか）

次の定例会議は**9月3日(金)**です。

「くずまき議会だより」は、ユニバーサルカラーとユニバーサルフォントに対応しており、より多くの方に視認しやすく、判読しやすいように配慮して制作しております。一部当たり約72円で作成されています。  
印刷：俣白ゆり 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ6-1-50

編集後記  
中崎議長が全森連の会長に就任し、議員を辞職いたしました。町のため長年にわたり務められたことに感謝申し上げ、新たなステージでの活躍に期待をいたします。  
今後は、新体制で、町の発展のため議員一同心を合わせて頑張つて参りたいと思います。  
今後も町民の皆さまのご協力をお願いいたします。  
広報常任委員会  
副委員長 遠藤 裕樹

森林認証した紙を使用しております。

